

筑紫地区の紹介

那珂支部 那珂県土整備事務所 河川係 山下諒

新規採用で那珂県土に配属になり、もうすぐ一年になります。仕事は自分では何もできないので、挨拶を欠かさないように心掛けています。職場の先輩からはその表情から「ほほえみ返し」という技名をつけていただきました。

標題とまったく関係ないことをかいてしまいましたが、私は河川係に配属され河川の維持管理・改修業務に携わっています。もともと川が好きだったので、最初に河川に携わることができ幸運だと思っています。那珂県土整備事務所の所管は、大野城市・春日市・那珂川市・筑紫野市・太宰府市、他に福岡市(南区・博多区の一部の河川)があります。そんな中、筑紫地区の魅力を県管理の河川に絡めて、2つの川を紹介したいと思います。

1, 那珂川 (那珂川市・南区の一部を那珂県土が管理)

まずは二級河川“那珂川”です。那珂川の魅力は何といっても、自然の豊かさです。源流は脊振山に発し、那珂川市を通り、福岡市の中州を通り博多港に注ぎます。上流部にあります、那珂川市市ノ瀬の中之島公園は、毎年夏ごろになると多くの親子連れでにぎわっ



写真1 中之島公園

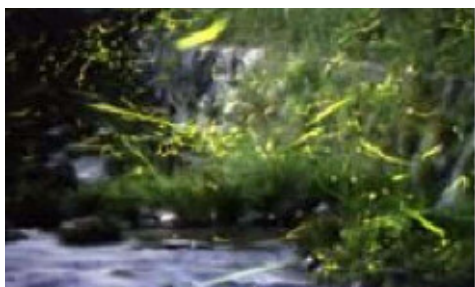
ています。子供たちの遊ぶエリアは水深が浅く、流れも緩やかなため、親御さんたちも安心してくつろげます。このあたりは構造物も少なく、豊かな自然に囲まれています。そのため、都心に近くして、自然を感じられる希少なスポットだと思います。お休みの際にふらっと立ち寄られてはいかがでしょうか。

那珂川でもう1箇所、今後来ていただきたい箇所を紹介します。現在那珂県土整備事務所が行っている、親水空間の創出を目的にした事業です。福岡市南区弥永2丁目から塩原1丁目にある番托堰までの区間で行っています。事業概要としては、県が遊歩道及びそれに伴う護岸等を整備し、福岡市が周辺の公園等の施設とともに維持・管理を行います。

遊歩道が整備されることによって、周辺住民の憩いの場として多くの方に利用されることが期待されます。近年は元気なお年寄りもたくさんいらっしゃるので、ぜひ健康増進の為にも利用して頂きたいと思います。もちろん、ご家族で訪れても、近所の方々とでもよし。地域の方々との交流の場として期待される箇所です。ぜひ完成後、那珂川を訪れてみてください。

2. 牛頸川(大野城市)

次は同じく二級河川“牛頸川”です。牛頸ダムから御笠川へと注ぎます。ここで紹介したいスポットは、大野城市牛頸にある「いこいの森公園」です。ここは都心では珍しい



ホタルを夏場に見ることができます。これも地域の方々が清掃活動などを積極的におこなわれているおかげです。きれいな牛頸川とホタルを見に多くの方に訪れて頂きたいスポットです。

写真4 いこいの森公園周辺

最後に、ここでは紹介しきれなかった箇所が筑紫地区にはたくさんあります。福岡市に近い交通の要所だけでなく、自然の多く残る地区です。多くの方に知ってもらい、ぜひ訪れていただきたいものです。まだ、配属になり一年しかたっていませんが、早くもここで一生暮らしたいとおもっています。また、これからの長い県職員生活の中で、責任と目標をもって多くのことに取り組んでいきたいです。

出典

- ・写真・中之島公園（那珂川市 HP より）
- ・写真・牛頸川（大野城市 HP より）